

食育講話

令和6年1月22日、食育講話を行いました。

目的：食育活動のために効果的な内容の公演を実施することで、望ましい生活習慣や食習慣を身につけることの大切さをはじめとする、食育への理解を促し、食育の場（教育・保育の場、地域、家庭等）におけるさらなる食育活動の実践を促すこと。

講師：新潟食料農業大学 教授 比良松 道一 様

テーマ：「食事の大切さを考える、自炊を呼びかける」

食べることの大切さや食への感謝の気持ちを持つことなど、いろいろな方向から「食べること」についてお話をいただきました。生徒も食について改めて考えさせられていたようで、真剣に話を聴いていたようでした。

